

事例 No.082

新南地区青少年サポートチーム

《組織について》

代表者 新南連合自治会長

下校時の児童の安全を守るため、定められた下校時間に各ポイントで見守り活動を行います。

地区各種団体 自治会・老人会・婦人会・民生委員児童委員協議会・社会福祉協議会・人権委員会・公民館・少年補導委員会・交通安全対策協議会・防火委員会・新南小学校PTA・新南小学校を含むあらゆる団体が参加協力しています。

《組織の設立経緯》

今日、私たちの周りでは、児童虐待をはじめ青少年の非行やひきこもり、不登校など子どもや子育て等、家庭をめぐるさまざまな課題が見られます。こうした課題に対応するため、家庭、学校、地域や行政機関、各種団体等の連携が非常に大切だと思います。そのためには、支援体制を充実させ、青少年たちが明るく希望のもてる地域づくりが必要ではないかと考えます。当地区におきましても、新南地区青少年の健全育成に努めるために、この青少年サポートチームの会を平成15年12月1日に発足しました。

活 動 内 容

毎週月曜日から金曜日まで指定された下校時間に指定された各ポイント（4ヶ所）に立ち、下校児童の見守り活動と声掛けの実施をします。

月曜日から水曜日までは新南小学校PTAが担当

木曜日は老人会が担当

金曜日は各種団体が担当

※活動状況は別添書の通り

工 夫 ・ 問 題 点

活動開始から早や10年が経ちました。当初からの参加者が高齢者となりました。特に木曜日を担当する老人会の方々には頭が下がります。又、他の団体も高齢化が続き、新しい人と入れ替え運営しています。継続の難しさがでています。何事にも、若い方々の積極的な参加が少なく残念な思いです。当地区は、行政区と学校区は異なり、学校区は隣接地宮地区も含まれます。このため新南小学校の全生徒の半数以上が宮地区より登校しています。現在、見守りサポート事業は新南行政区の方々が行っています。行政区の違いのため各種団体等の交流が全くありません。ここに学校区の絡んだ事業に対し行政区と学校区の歪みが生じています。早く行政機関に於いて解消していただきたいと思っています。

活 動 予 定

現在、一部に問題がありますが、現状で進めていきたいと思っています。尚、一年に一度各種団体長の反省会や問題点を話し合っています。

その他写真等

平成25年度青少年サポートチーム活動報告書

参 考

		1ポイント	2ポイント	3ポイント	4ポイント	さくら会1班	さくら会2班	さくら会3班
場 所		ベルナール東側	金谷酒店	北出島踏切	田中3丁目交差点	金谷酒店	ベルナール東側	北出島踏切
協 力 者		12	25	16	17	10	12	13
1 学 期	回 数	14	14	14	14	14	14	14
	延人数	42	49	56	45	28	28	28
2 学 期	回 数	16	16	16	16	16	16	16
	延人数	48	61	64	54	32	32	35
3 学 期	回 数	10	10	10	10	11	11	11
	延人数	30	38	36	34	22	22	22
合 計	回 数	40	40	40	40	41	41	41
	延人数	120	148	156	133	82	82	85

実施日	内 容	場 所
4月11日～7月9日	1学期下校時見守り活動	各ポイント
5月20日	交通安全教室	新南小学校
9月5日～12月20日	2学期下校時見守り活動	各ポイント
11月7日	1年生との交流給食会	新南小学校
11月19日	3年生との交流給食会	新南小学校
11月29日	感謝と実りの集会	新南小学校
1月15日	カイロ配布	各ポイント
1月9日～3月21日	3学期下校時見守り活動	各ポイント



平成 15 年 12 月 1 日 結成時の結団式(新南小学校体育館)